

## 対話形式でわかる! を通事徴における イバーの資係

弁護士法人 淀屋橋法律事務所 監修



飲料メーカーに勤務する佐藤美咲。

安全担当者になって早々、社員の

交通事故対応に追われる日々。

元安全担当者の鈴木部長と事例を

通して、運転者・企業が負う責任に

ついて詳しく学んでいきます。

元安全担当 鈴木 部長





【著作·企画·制作】 商品No.11108



交通事故は、被害者・ドライバーだけではなく企業 にも大きな損失を与えます。安全運転と管理の徹底 を心がけ、会社と従業員、その家族を守りましょう。

## 運転者の責任

交通事故を起こした際の ドライバーの責任について学びます。



死亡事故や重度の後遺障害が残った場合だけではなく、物損事故でも多額の 賠償金を背負うことも…。



飲酒運転は本人だけではなく、同乗者やお酒を提供した人も処罰対象になる 場合があります。



行政処分の基準は点数制度。1回の交通事故で運転免許が取り消され、人生 設計が狂うこともあります。

## 企業の責任

従業員が業務中に交通事故を起こした場合、企業は3つの責任を問われることになります。



会社が被る損失は多岐にわたります。場合によっては会社の信用が失墜し、 倒産という最悪の事態を招くかもしれません。



無理な運行計画の指示や過積載運転の下命・容認などで使用者や管理者が 処罰されることもあります。



規定の違反運転の下命・容認などの禁止義務をしっかり守らないと、自動車の使用制限が命じられることがあります。